非正規雇用労働者の処遇改善のための支援を拡充 ~ キャリアアップ助成金が活用しやすくなります ~

「キャリアアップ助成金」は、有期契約労働者、短時間労働者、派遣労働者といった、いわゆる非正規雇用 労働者の企業内でのキャリアアップなどを促進するため、正社員化、人材育成、処遇改善の取組を実施した 事業主に対して助成する制度です。

賃金規定等改定(処遇改善コース)

()は中小企業以外の額です。

有期契約労働者等の**基本給の賃金規定等を2%以上増額改定し、昇給**した場合

すべての賃金規定等を増額改定した場合、対象労働者の数が

1人 ~ 3人: 10万円 (7.5万円) 4人~6人: 20万円 (15万円) 7人~10人: 30万円 (20万円) 11人~100人: 1人当たり3万円 (2万円)

○ 一部 (雇用形態・職種別等) の賃金規定等を増額改定した場合、対象労働者の数が

1人 ~ 3人: 5万円 (3.5万円) 4人~6人:10万円 (7.5万円) 7人~10人:15万円(10万円) 11人~100人: 1人当たり1.5万円(1万円)

※ 職務評価の手法の活用により処遇改善を実施した場合、1事業所当たり20万円(15万円)を加算

より利用しやすいように支給要件を緩和しました(平成28年8月5日~)

① キャリアアップ計画書の提出期限の緩和

「取組実施前1か月まで」を「取組実施日まで」に変更しました。

(人材育成コースは、従前のとおり訓練開始日の前日の1か月前まで)

② 賃金規定等の運用期間の緩和

「改定前の賃金規定等を3か月以上運用していること」が要件でしたが、新たに賃金 規定等を作成した場合でもその内容が、過去3か月の賃金の実態からみて2%以上増額 していることが確認できれば支給対象となります。

③ 最低賃金との関係に係る要件緩和

「最低賃金額の公示日以降、賃金規定等の増額分に公示された最低賃金額までの 増額分は含めないこと」としていましたが、「**最低賃金額の発効日以降**、賃金規定等 の増額分に発効された最低賃金額までの増額分は含めないこと」に変更しました。

「賃金規定等」とは

賃金規定や賃金一覧表など、賃金額の定めがあれば支給対象となります。

就業規則規定例

第〇条 (賃金)

契約社員及びパートタイマー の賃金を○○のとおり定める。

要件緩和中

賃金規定等は、改定ではなく**、新** たに作成した場合でもその内容が、 過去3か月の賃金実態からみて2% 以上増額していることが確認でき れば助成対象になります。

賃金規定等

〇 賃金規定

第〇条 (賃金)

賃金は、基本給、時間外手当、通勤手 当とする。

(基本給) 第〇条

基本給は、時給によって定める。なお、 その金額は本人の能力及び経験等に応じ、 〇級:〇〇円、〇級:〇〇円、〇級: 〇〇円とする。

区分	金額(時給)
1級	OOOĦ
2級	000円
3級	OOOĦ
○ 賃	仝_

∪ ⊨	型 見以
対象者	金額(時給)
Aさん	OOOĦ
Βさん	OOOĦ
Cさん	ОООЩ

※ 対象者は匿名でも可

申請までの流れ

賃金規定等の改定(作成)・増額後、<u>6か月分の賃金を支給した日の翌日から起算して2か月以内に支給申請してください。また、改定(作成)・増額までにキャリアアップ計画書を作成・提出する必要があります。</u>

ワークに相談

(労働局へ) キャリアアップ

要件緩和

賃金規定等の改定(作成)・ 増額までにキャリアアップ計 画書を提出すれば助成対象 6か月分の賃金を支給 (増額後)

※6か月分の賃金を支給 した日の翌日から起算 して2か月以内に支給 申請してくだい。 支 給

申

決定

支

給

今年度の最低賃金額 の引上げに向け 取り組む場合 最低賃金額の発効日の前日 までにキャリアアップ計画書 の提出、賃金規定等の改定 (作成)・2%以上増額 を行ってください。

最低賃金額の発効日 (例年10月上旬~)

専門家派遣・相談事業による支援

「富山県最低賃金総合相談支援センター」(富山県中小企業団体中央会内 0120-108-312)では、賃金規定等の整備に関する相談や社会保険労務士や経営コンサルタントなどの専門家の派遣等も行っていますので、ご活用ください。

中小企業事業主 の皆様

相談

最低賃金総合相談支援センター (ワン・ストップ無料相談窓口)

- ●経営と労務管理の専門家による無料相談
- ●専門家による個別課題の分析・検討

専門家派遣

※ 各都道府県の「最低賃金総合相談支援センター」の所在地及び連絡先は、厚生労働省ホームページに 掲載しています。「最低賃金 相談」で検索してください。最低賃金 相談 検索

- ※ <u>その他の支給要件もありますので、まずは富山労働局助成金センター(076-432-9172)にご相談 ください</u> (支給要件を満たさない場合は助成金を受給することができません)。
- ※ **コース実施日までにキャリアアップ計画書の提出が必要です**(人材育成コースは訓練開始日の前日の 1か月前まで)。すでに計画書を提出していても計画変更届の提出が必要となる場合があります。
- ※ キャリアアップ助成金は、助成人数や助成額に上限があります。
- ※ キャリアアップ助成金には、本コース以外にも以下のコースがあります。
 - 1 正社員化コース: 有期契約労働者等を正規雇用労働者・多様な正社員等に転換又は直接雇用した場合
 - 2 人材育成コース: 有期契約労働者等に一般職業訓練・有期実習型訓練等を実施した場合
 - 3 処遇改善コース: 有期契約労働者等に関して、
 - ① 全て又は一部の賃金規定等を改定し2%以上増額した場合、
 - ② 正規雇用労働者との共通の処遇改善制度(健康診断・賃金規定等)を導入し適用した場合、
 - ③ 週所定労働時間を25時間未満から30時間以上延長し社会保険を適用した場合
- ※ 詳細なパンフレットはホームページに掲載しています。厚生労働省HP「キャリアアップ助成金」